



一隅を照らそう
4月号

339号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



天台宗報号外

告示第一七六〇号

ウクライナへの武力侵攻について

ロシア軍によるウクライナへの武力侵攻が二〇二二年二月二十四日に開始されました。

報道によると、首都キエフはじめ、各都市では多くの民間人が犠牲となり、更に多数の国民が避難を余儀なくされていると伝わってきます。まずもって犠牲となられました皆さまに心より哀悼を捧げます。

いかなる理由があろうとも、暴力を認めるべきではありません。また生命を脅かす行為は重大な人権侵害です。

一九八七年八月の比叡山宗教サミット「世界宗教者平和の祈りの集い」が開催されて以来、天台宗は「宗教者は常に弱者の側に立つことを心がけねばならない」との信念から、国内外の宗教者らと「非戦」を誓いあい、真の平和実現に向けたメッセージを発信し続けてまいりました。

それは、生きとし生けるもの全てが平和で安心して心豊かに暮らせる社会、すなわち「浄仏国土」建設を目指され比叡山を開かれた伝教大師最澄さまの御精神の具現化でもあります。その実現には常に利他の精神を忘れてはならないことを、戒めとして残されました。

このたびの武力による侵攻は、仏教者として看過することは全くできません。あらゆる暴力行為を非難し、武器を置いた対話による解決を強く望みます。そして、一日も早く戦争が終結することを願い、神仏へ祈りを捧げてまいります。

令和四年三月七日

天台宗宗務総長 阿部昌宏

発行日 令和四年三月七日
発行者 天台宗務庁 総務部長 小林祖承

教え

住職 中島 有淳

最近のニュースがギスギスしています。コロナ禍とは異質の武力による人間同士の争いです。寺の掲示板に

教えの要は 心を修める ことにありと、書きました。

ウクライナ 救援募金のお願い

この度、ロシア軍によるウクライナへの侵攻により多数の方々方が生命を落としました。さらに危機が増大しております。

種々な形で援助の手を差し伸べる方法があるかと思われませんが、当山でも皆様に募金をお願いして、天台宗の『ウクライナ人道危機救援募金』宛に送金したいと思います。

どうかご協力お願い申し上げます
尚、天台宗はこの支援金をユニセフ UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) 日本赤十字社などに寄託します。

- 締切日 令和4年5月31日
- 募金方法
 - イ・直接当山にご持参下さい。
 - ロ・郵便にて送金下さい
 - ハ・郵便振替 00210-6-894
 - ロ、ハともに『ウクライナ 救援支援』と明記下さい。

折りふしのはな

ほとけのざ(仏の座)

春の七草のホトケノザとは違い
姫踊子草と似ています

葉の形を仏様の台座に見立て
仏の座というそうです

そこかしこに咲く草花
嬉しい春の到来

(遊)



月例行事案内

※マスク着用の上、静かにご参詣下さい

◎八 日 午後二時

薬師如来祈禱会・花まつり

◎十二日 午後二時

智泉院法要日(於・日本橋茅場町)

◎十八日 午後二時

観音経読誦法要(於・神木観音堂)

◎四月二十八日 午後二時

祈願成就 七難即滅 七福即生

新型コロナウイルス感染症拡大早期収束祈願

大般若経読誦大護摩

※本年も感染症対策として本堂内を人数制限

(イス席固定)させて頂きます

満席の際は外陣や屋外席のご案内となる旨ご了承下さい

*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております

ご都合のよろしい時にはご一緒にどうぞ

それぞれの行事で
御札を授与いたします
郵送も受付けております

□4/16(土) 月例(要事前申込・各10名)

- ・「止観(坐禅)会」9:30-10:30(¥500)
- ・「法華経を読む会」11:00-12:00(¥300)

○花まつり奉納 演奏舞

お釈迦さまのお誕生日にあわせ
インド音楽と舞が奉納されます。

シタール/田中悠宇吾 舞/OBA

日時: 4月8日(金) 法要後15時頃~
費用: 無料 (投げ銭歓迎)

○古武術に学ぶ身体操法②

NHK講座でも話題
昨年秋に好評だった企画再び。
講師は名古屋から山口潤先生。

日時: 4月9日(土)14~18時
費用: 6,000円 (副住職まで)

<花説法> 11時~15分程

つつじの満開時期、毎回異なる
テーマで法話を。聴聞歓迎。

4月17(日)、18(月)、20(水)、22(金)、
23(土)、24(日)、26(火)。雨天中止。

あとがき

○本年度世界幸福度ランキングが先日発表され、日本は54位。トップはフィンランド、2位はデンマークと北欧。何を幸福と指すのか難しいが先進国では最下位。これは自国や自分に厳しく、引っ込み思案の国民性か。それとも不満だらけの毎日?
○當山のお不動様が近隣に出開帳する「ご巡行」。三月ははじめ静岡を回りましたが、四月・五月は例年通り古くからの地元を回ります。御世話人各家皆様、本年もよろしくお願い致します。
○本年もつじシーズンが到来。感染症対策の上お参り下さい。道路が狭く駐車場も僅かにつき、極力お車はお控え下さい。
○最近寺の周辺は宅地化が進み、めっきり鳥や虫などの生物も見かけなくなってきました。自然回帰の想いは齡のせいでしょうか。テレビで、そんな番組をウトウトしながら観ています。 合掌